

適用機種：

カラー機（CL）	C14010シリーズ
モノクロ機（BW）	---

オペレーションクイックガイド

- No. 03A -

印刷ワークフロー KM製コントローラー

Ver. 01.00

目次

1

概要

2

プリンタードライバー

3

AccurioPro Hot Folder

4

AccurioPro Print Manager



1 概要

- 本機にプリントデータを送信して印刷する方法はさまざまですが、まずはプリンタードライバーをインストールすることで、様々な印刷フローを実現できます。

プリンタードライバーをインストールすればこんなことができます

2 プリンタードライバー

プリンタードライバーを使用して、そのまま印刷できます。



4 AccurioPro Print Manager

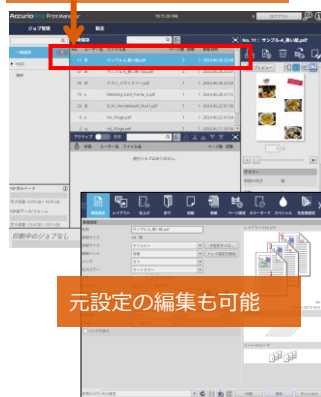
ドライバーの「ワークフロー」タブでジョブを一時保存しておくと、**AccurioPro Print Manager**で簡単に編集/印刷ができます。

3 AccurioPro Hot Folder

アプリケーションを起動しなくても**AccurioPro Hot Folder**上でプリンタードライバーを操作し、希望の印刷条件でホットフォルダーを作成できます。



一時保存したジョブが表示



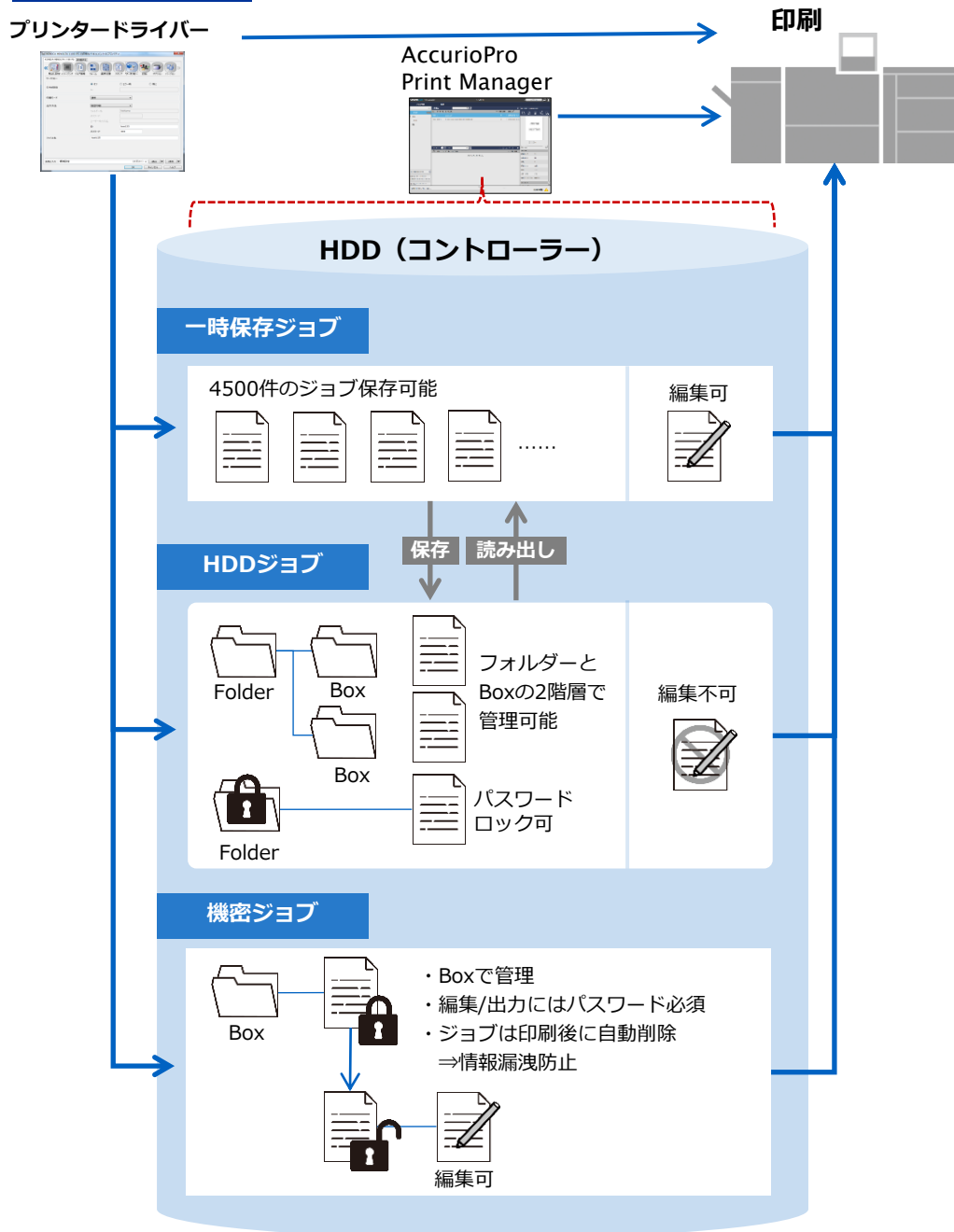
元設定の編集も可能

本体タッチパネル上でも操作可能



1 概要

印刷ジョブの入出力



2 プリンタードライバー

2-1. プリンタードライバーとは

PCからプリンターに接続して印刷するために必要なソフトウェアです。

ここではPS Pluginドライバーの説明をしています。画面はWindows版を使用しています。

2-2. インストール (Windows / Mac)

イメージコントローラーのフォルダーにアクセスすることで、プリンタードライバーをダウンロードできます。詳しくは、動画をご参照ください。



[03A-010 プリンタードライバーのインストール\(Windows\)](#)



[03A-020 プリンタードライバーのインストール \(Mac\)](#)

2-3. 印刷フロー

詳しくは動画をご参照ください。



[03A-030 アプリケーションからのジョブ設定 \(Windows\)](#)



[03A-040 アプリケーションからのジョブ設定 \(Mac\)](#)

① ファイルを開く

② 「印刷」メニューを選択

アプリケーションを開き、「印刷」メニューを選択する。

③ プリンタードライバーを選択



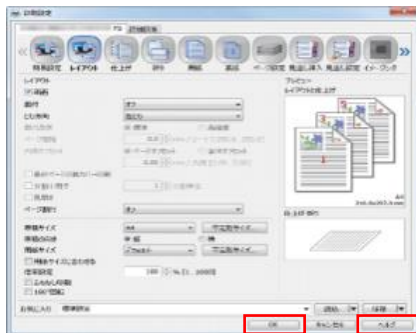
④ ジョブに応じて、印刷設定を実施

「用紙」、「レイアウト」、「仕上げ」などから設定する。

⑤ OKをクリック

⑥ 印刷する

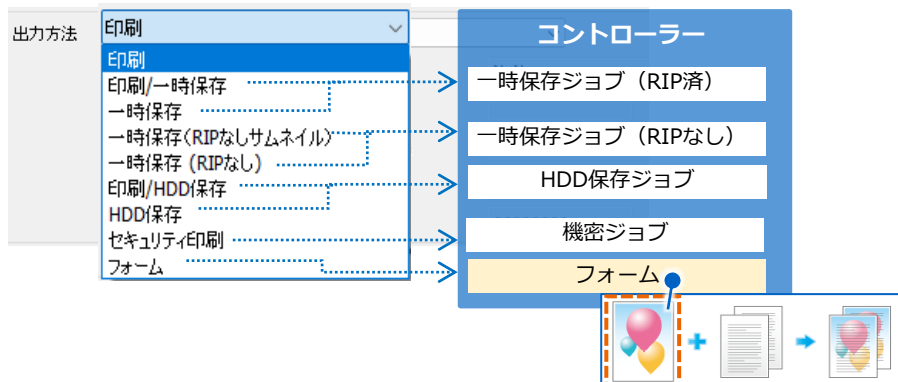
タブごとにさまざまな設定があり、希望の仕上がりを実現します。各設定の使用方法については右下の「ヘルプ」をご確認ください。



2 プリンタードライバー

2-4. 出力方法とRIPについて

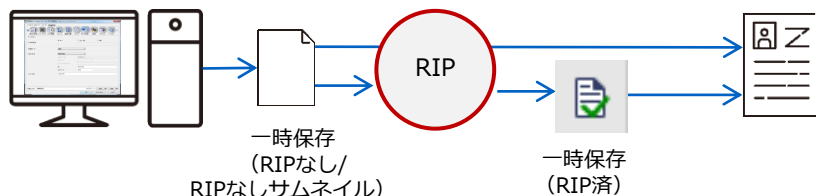
[ワークフロー]タブを開くと、ジョブの印刷や一時保存などの出力方法を選択できます。コントローラーに保存されたジョブは、Print Manager等で管理/編集/印刷等行うことができます。



<RIPとは>

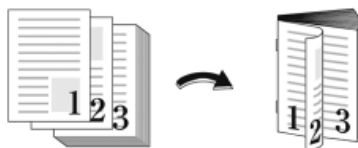
RIP (Raster Image Processor) とは、文字や画像データをラスター・イメージ (ビットマップ) に変換する処理です。ドライバーから [一時保存 (RIPなし/*RIPなしサムネイル)] でインポートしたのち、AccurioPro Print ManagerからRIP処理をすることもできます。

*印刷用RIPは未実施のままサムネイルのみ表示



サイズが大きいほどRIP処理に時間を要します。また、カラー等の設定を変更すると再度RIPが必要になります。そのため、最終的な設定が決まってからRIPすることをおすすめします。

2-5. プリンタードライバーを使って印刷してみよう



03A-050
小冊子印刷をしてみよう
(PS Plug-in Driver)

3 AccurioPro Hot Folder

3-1. AccurioPro Hot Folderとは

コンピューター上にジョブ条件を設定したフォルダーやアイコンを作成し、ファイルをドラッグ&ドロップするだけで、設定しておいたジョブ条件で印刷できます。

対応ファイル形式：PDF / TIFF / PS / ASCII テキスト / EPS / PPML / JPEG / TXT

事前準備：PS Plug-inドライバーのインストール（2章参照）

3-2. インストール（Windows/Mac）

以下のURLからダウンロードし、インストールします。（URLはWin、Mac共通）

<https://www.konicaminolta.jp/business/download/software/utility.html>

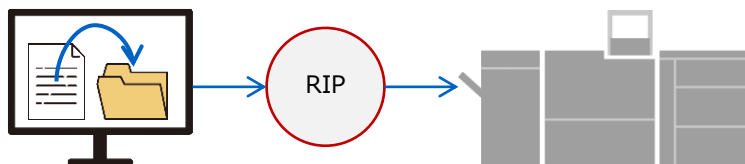
3-3. 印刷フロー

① ホットフォルダー設定を登録する



② ジョブをホットフォルダーにドラッグ&ドロップ

ジョブが送信され、設定に従って印刷される。





詳しくは、動画をご参照ください。



[03A-060 AccurioPro Hot Folder 印刷フロー](#)

参考

動画内、**ショートカットアイコン**と**任意フォルダー**それぞれのホットフォルダーの相違点は下記の通りです。

	ショートカットアイコン 	任意フォルダー 
作成方法	追加した印刷設定を選択して、 「ショートカット作成」をクリック	任意フォルダーを選択して、Hot Folderとして設定
設定の切替え	不可。1つの印刷設定につき、1つのショートカットアイコンを作成	可能。1つのフォルダーで、プリンターや印刷設定の切替え可能
送信済みジョブ	ファイルは残らない。	「ゴミ箱」に移動するか指定フォルダーに移動するか選択

3 AccurioPro Hot Folder

3-4. ホーム画面について

ファイルリスト

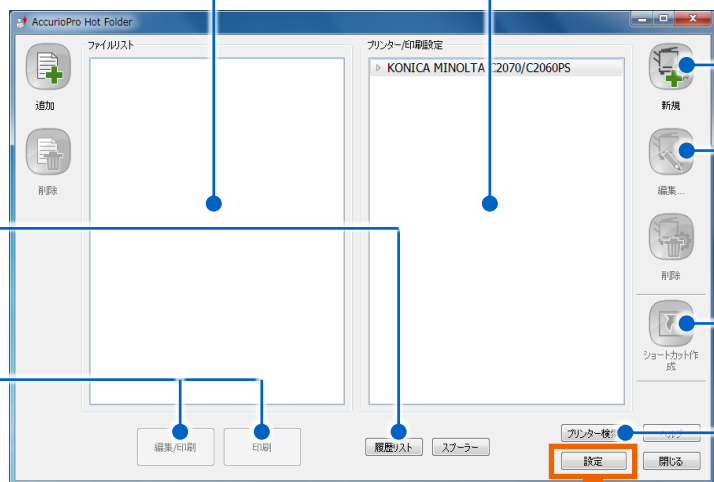
ファイルをリストに追加して、管理や印刷ができる。左側の「追加」ボタンからファイルを追加

プリンターと印刷の設定

プリンターおよびそれに紐づく印刷設定を追加して管理できる。

印刷済ジョブの履歴をエクスポートし、CSV形式で保存

「ファイルリスト」内のファイルのジョブ設定を編集/印刷



印刷設定を新規作成

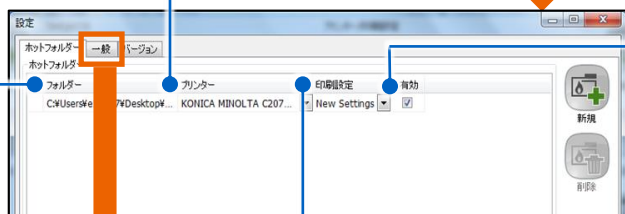
印刷設定を編集

ショートカットアイコンを任意の場所に作成

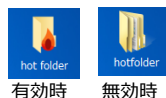
プリンターを検索して追加

ホットフォルダーと紐付けるプリンターを選択

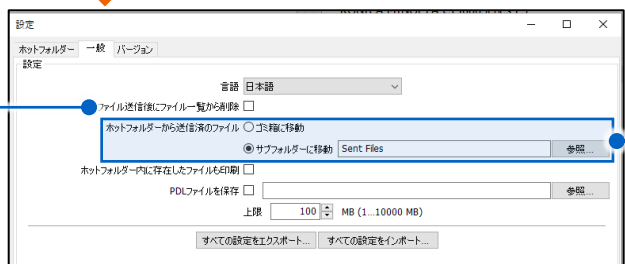
ホットフォルダーとして使用するフォルダーを「新規」ボタンより選択



チェックを入れると、選択したフォルダーがホットフォルダーとして機能する



ホットフォルダーで使用する印刷設定を選択



チェックを入れると、ホーム画面で印刷したファイルが自動でファイルリストから削除

ホットフォルダーから印刷したファイルを自動でゴミ箱に移動するか、指定フォルダーに移動するかを設定

4 AccurioPro Print Manager

4-1. AccurioPro Print Managerとは

プリントシステム全般の管理を行うアプリケーションです。PCまたは本体操作パネルからブラウザー経由で本機の状態を確認したり、ジョブの編集や印刷をすることができます。

4-2. アクセス方法

PCから： Webブラウザーを起動し、アドレスバーに以下のURLを入力します。
http://<コントローラーのIPアドレス>/printmanager.html

本体パネルから： 本体タッチパネルの〔コントローラー〕タブからアクセスできます。

4-3. ログイン (PC/本体パネル共通)

① 任意のユーザー名を入力します。

ログインしてジョブをアップロードする際に、
入力したユーザー名がジョブリストの〔ユーザー名〕に表示されます。



② [OK] をクリックします。

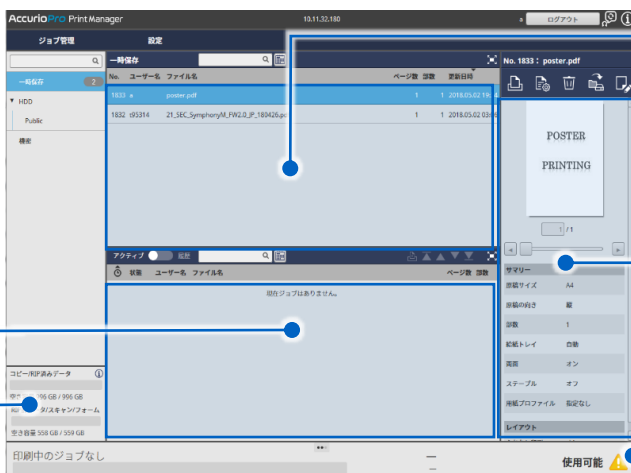
4-4. ホーム画面について (PC/本体パネル共通)



[03A-130 AccurioPro
Print Manager
基本操作](#)

アクティブジョブ
リスト/履歴リス
ト (切替)

HDD情報



ジョブリスト

ジョブ情報

プリンター
ステータス

<注意>

本体タッチパネルの〔コントローラー〕からは、以下の操作はできません。

- ドラッグ& ドロップ操作
- 各種ファイルのアップロード、ダウンロード、インポート、エクスポート
- プリンター検索

4 AccurioPro Print Manager

4-5. 印刷フロー

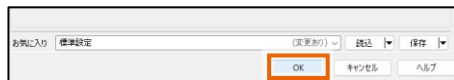
プリンタードライバーで一時保存したジョブをAccurioPro Print Managerで編集/印刷してみよう。

① [ワークフロー] タブから出力方法を選択

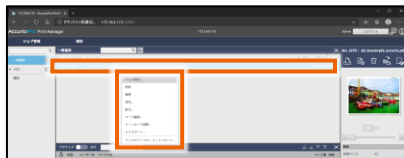
今回は「一時保存」を選択。



② [OK] をクリックします。

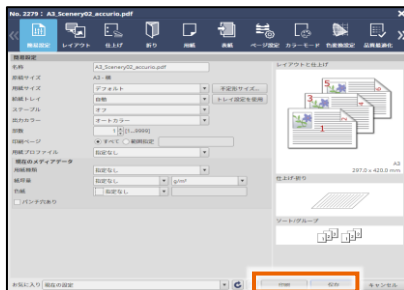


③ AccurioPro Print Managerのジョブリストから該当ジョブを選択し、右クリックして「ジョブ設定」を選択します。

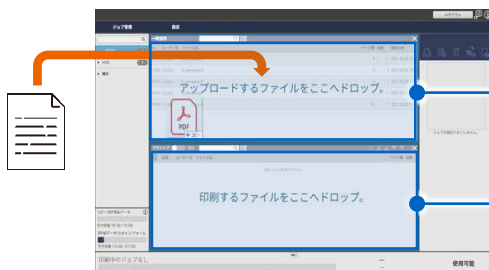


④ ジョブ設定画面で編集します。

⑤ [保存] で編集した設定を保存し、[印刷] で出力します。



<こんなこともできます>



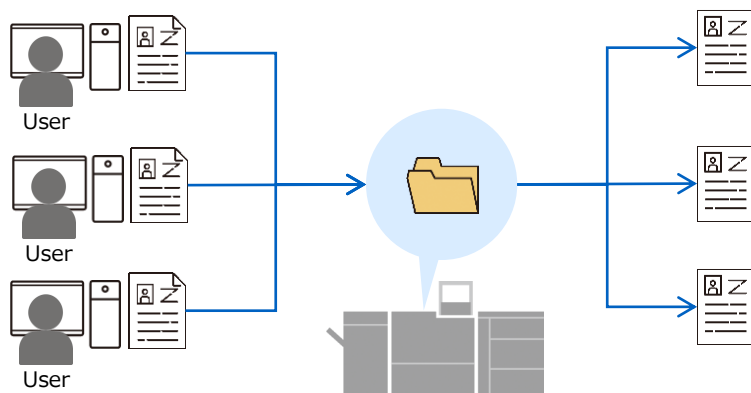
PC上のファイルをジョブリストにドラッグ&ドロップすると、保存ジョブリストに追加されます。

PC上のファイルを「アクティブ」ジョブリストにドラッグ&ドロップすると、直接印刷できます。

4 AccurioPro Print Manager

4-6. AccurioPro Print Managerでホットフォルダーを作成する

ホットフォルダーをイメージコントローラーのHDDに作成すると、ネットワーク経由で他のユーザーもフォルダーを共有できます。複数のユーザーが同じフォルダーにファイルをコピーすることで、すべて同じジョブ条件で印刷できます。



AccurioPro Print Managerで作成するホットフォルダーの特徴は以下の通りです。

- プリンタードライバーおよびAccurioPro Hot Folderのインストールは不要
- 管理者がホットフォルダーの印刷設定を一元管理でき、管理者以外のユーザーは印刷設定を行う手間が省ける。

詳しくは、動画をご参照ください。



[03A-080 Hot Folder 印刷フロー
\(AccurioPro Print Manager\)](#)

4 AccurioPro Print Manager

4-7. AccurioPro Print Managerを使って印刷してみよう



[03A-090 APPE 印刷をしてみよう
\(AccurioPro Print Manager\)](#)



[03A-100 ポスター印刷をしてみよう
\(AccurioPro Print Manager\)](#)



<APPEって何?>

本機のコントローラーは、APPE（Adobe PDF Print Engine）を搭載しています。PDF のデータイメージをそのまま再現する印刷に適しており、特に、透明効果の再現性に優れています。

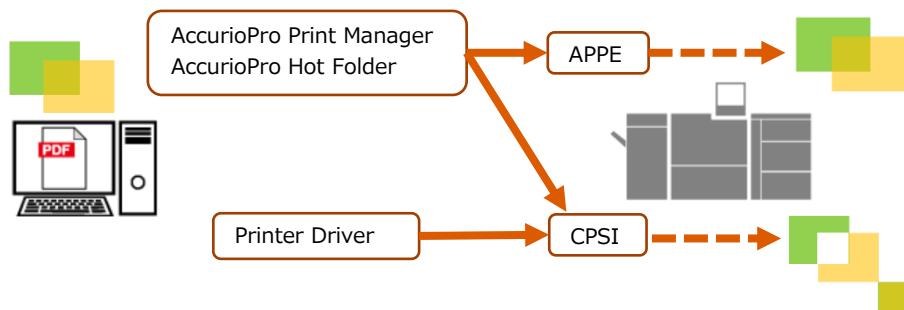
本機では、AccurioPro Print Manager / AccurioPro Hot Folder で印刷する場合に、APPE を選択して印刷できます。

お使いの機種によってはAPPEオプションが必要になる場合があります。

APPE印刷はPDF/X-4（PDF 1.6）に対応しています。

参考

プリンタードライバーで印刷する場合は、CPSI（Configurable PostScript Interpreter）でRIP されるため、透明効果を再現できません。透明効果を再現したい場合には、AccurioPro Print ManagerかAccurioPro Hot FolderでAPPE を選択して印刷してください。



MEMO